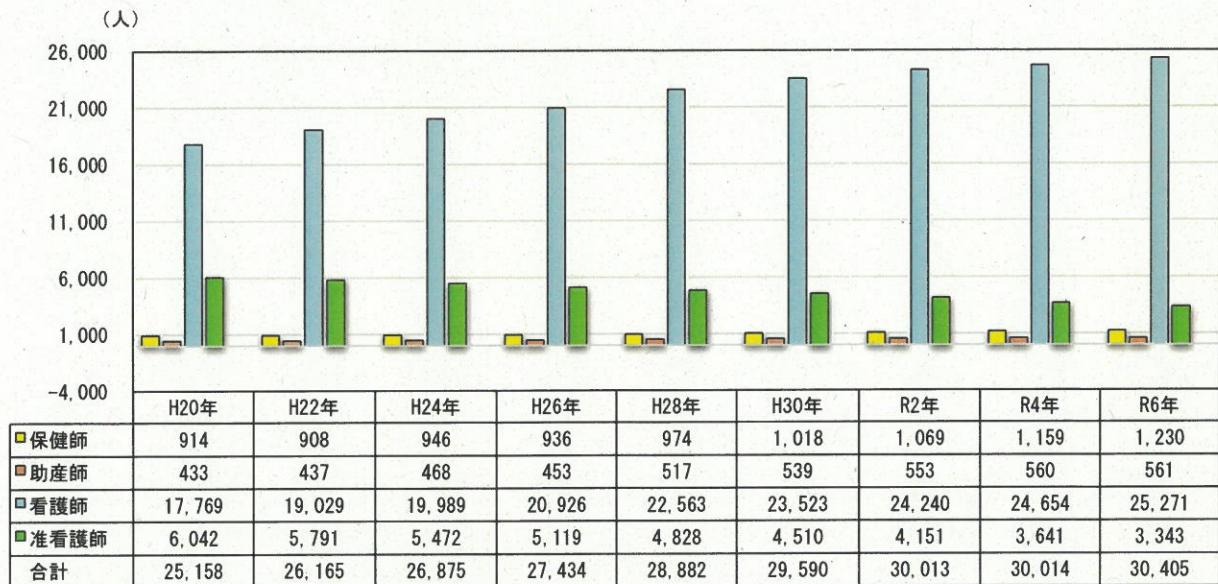


参考資料

- 資料 1 県内の就業看護職員数・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1
 図表 1-(1) 県内の看護職員数の推移
 図表 1-(2) 県内の年齢別の看護職員数
 図表 1-(3) 県内の就業場所別の看護職員数の推移
 図表 1-(4) 県内の就業場所別・年齢別の看護職員数
- 資料 2 県内の看護師等学校養成所の入学・卒業状況・・・・・・・・ P 3
 図表 2-(1) 県内看護師等学校養成所入学状況
 図表 2-(2) ～ (8) 県内看護師等学校養成所卒業生就業状況
 図表 2-(9) 県内の課程別の看護師等学校養成所数と1学年定員数
 図表 2-(10) 県内の看護師の学校養成所入学定員の推移
 図表 2-(11) 県内の看護師の学校養成所入学者数の推移
- 資料 3 県内の病院看護職員の離職状況・・・・・・・・ P 9
 図表 3-(1) 常勤看護職員の離職率の推移
 図表 3-(2) 新人看護職員の離職理由
 図表 3-(3) 再就労看護職員の離職理由
- 資料 4 県内の病院看護職員の離職状況・・・・・・・・ P 10
- 資料 5 ナースセンター事業・・・・・・・・ P 17
- 資料 6 二次保健医療圏域別の看護職員の状況・・・・・・・・ P 23
 図表 5-(1) 圏域別の看護職員数
 図表 5-(2) 圏域別年齢別の看護職員数
 図表 5-(3) 圏域別年齢別の看護職員割合
 図表 5-(4) 圏域別の新人看護職員数
 図表 5-(5) 圏域別求人に対する看護職員の確保割合の推移
 図表 5-(6) 各医療機関看護職員確保率内訳
 図表 5-(7) 圏域別常勤看護職員の離職率の推移
 図表 5-(8) 圏域別新人看護職員の1年以内の離職率の推移

1 県内の就業看護職員数

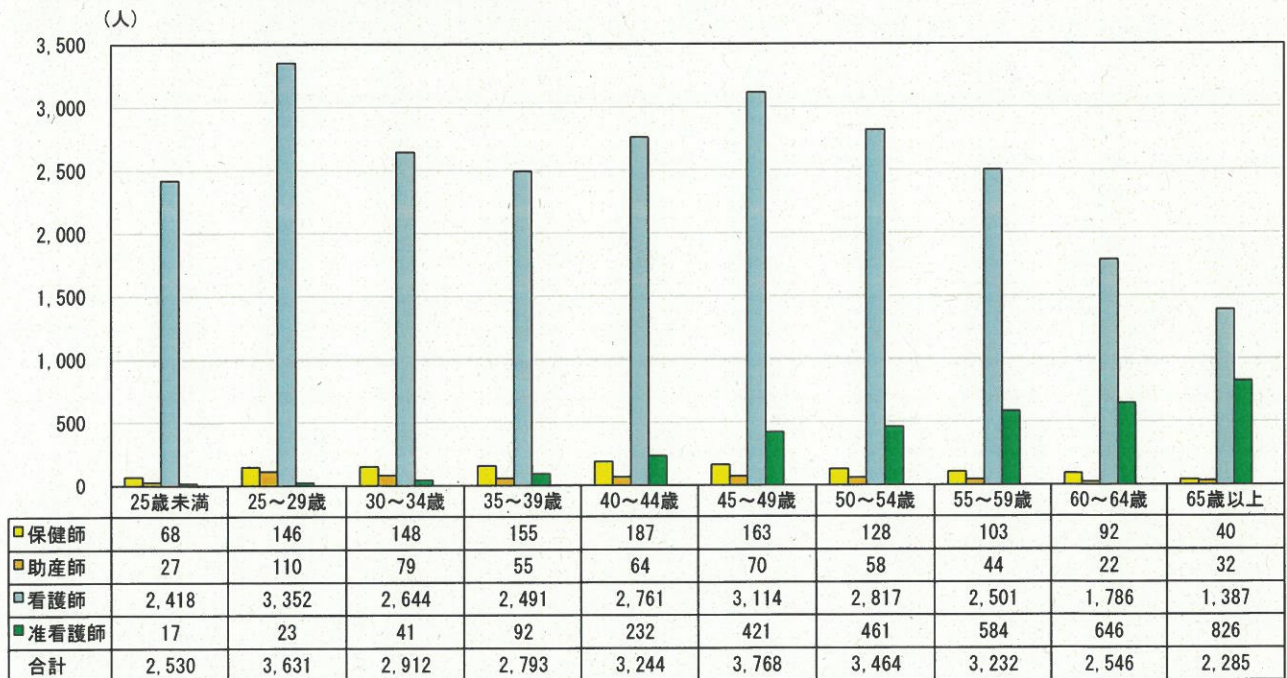
図表1-(1) 県内の看護職員数の推移(H20年~R6年)



【資料】「保健師、助産師、看護師及び准看護師の業務従事者届」

県内に就業する看護職員数は、R6年12月末現在 30,405人で、准看護師以外は増加している。

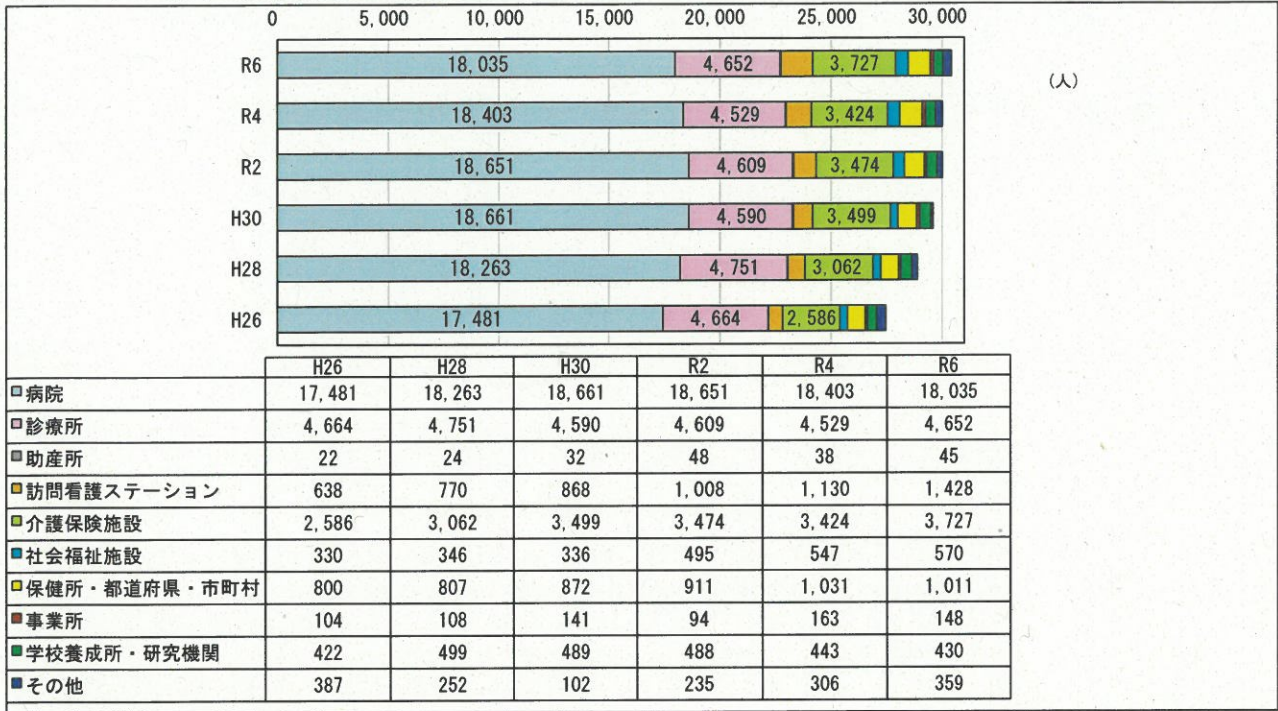
図表1-(2) 県内の年齢別の看護職員数(R6年)



【資料】「保健師、助産師、看護師及び准看護師の業務従事者届」

県内の看護職員の年齢構成は、看護職員全体では45~49歳が最も多く、准看護師は65歳以上が多かった。

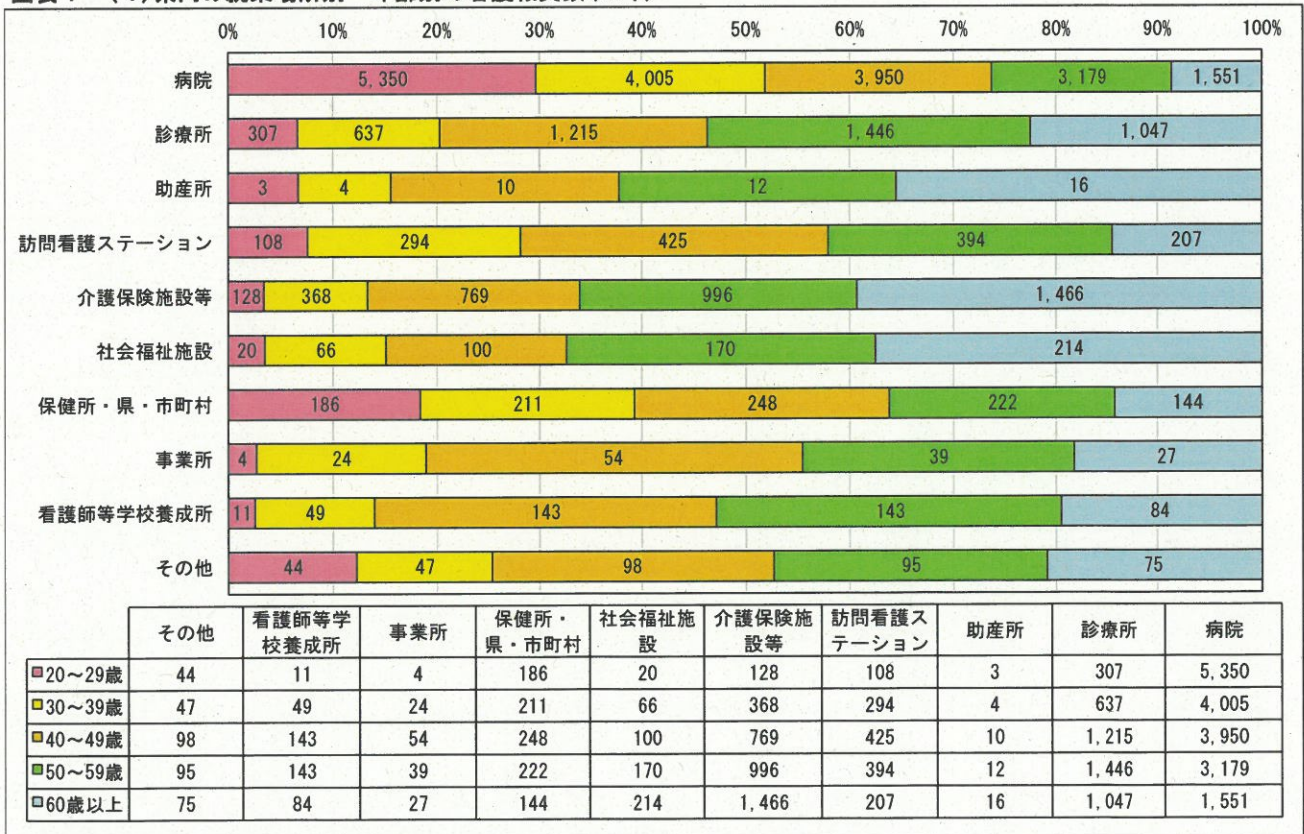
図表 1 - (3) 県内の就業場所別の看護職員数の推移 (H26年~R6年)



【資料】「保健師、助産師、看護師及び准看護師の業務従事者届」

訪問看護ステーションや社会福祉施設の従事者数が増加している。

図表 1 - (4) 県内の就業場所別・年齢別の看護職員数 (R6年)



【資料】「保健師、助産師、看護師及び准看護師の業務従事者届」

診療所、助産所、介護保険施設、社会福祉施設、看護師等学校養成所では40歳以上が80%を超えており、助産所、介護保険施設や社会福祉施設では、60歳以上が30%以上となっていた。

2 県内の看護師等学校養成所の入学・卒業状況

図表2-1) 看護師等学校養成所(大学院・大学・助産師課程・看護師課程・准看護師養成所)入学状況(R3~R7)
* 令和4年度から県内に准看護師養成所なし。

年度	1学年 定員	応募・受験・合格・入学者					入学者男子		出身別入学者数		
		応募者数	受験者数	合格者数	入学者数	充足率	男子	男子率	県内	県外	県内率
令和3年度	1,651	4,188	3,796	2,232	1,549	93.8%	136	8.8%	983	566	63.5%
令和4年度	1,571	3,439	3,101	2,035	1,434	91.3%	113	7.9%	924	510	64.4%
令和5年度	1,571	3,280	2,957	1,953	1,368	87.1%	109	8.0%	862	506	63.0%
令和6年度	1,571	2,911	2,606	1,799	1,295	82.4%	109	8.4%	824	471	63.6%
令和7年度	1,571	2,703	2,444	1,728	1,235	78.6%	92	7.4%	829	406	67.1%

【資料】「看護師等学校養成所入学状況及び卒業状況調査」

図表2-2) 看護師等学校養成所(大学院・大学・助産師課程・看護師課程・准看護師養成所)卒業生就業状況(R2~R6)
* 令和4年度から県内に准看護師養成所なし。

年度	入学時 学生数	卒業生数	卒業生男子		看護職として就業					
			男子	男子率	実習病院	他病院	診療所	保その他	就業計	就業率
令和2年度	1,776	1,530	126	8.2%	654	686	1	45	1,386	90.6%
令和3年度	1,717	1,458	111	7.6%	647	615	2	68	1,332	91.4%
令和4年度	1,694	1,470	118	8.0%	663	607	1	81	1,352	92.0%
令和5年度	1,582	1,435	117	8.2%	639	558	3	56	1,256	87.5%
令和6年度	1,470	1,316	91	6.9%	617	548	3	54	1,222	92.9%

年度	就業地			看護職以外に就業	進学						その他
	県内就業	県外就業	県内就業率		保健師	助産師	保・助	看護師	その他	進学計	
令和2年度	912	474	65.8%	30	10	37	0	3	13	63	51
令和3年度	898	434	67.4%	13	9	48	0	1	12	70	43
令和4年度	901	451	66.6%	19	7	39	0	0	9	55	44
令和5年度	837	419	66.6%	55	11	33	0	0	26	70	54
令和6年度	806	416	66.0%	22	4	36	0	0	16	56	16

【資料】「看護師等学校養成所入学状況及び卒業状況調査」

図表 2 - (3) 看護師等学校養成所【大学院(保健師・助産師) 大学(助産学専攻科含) 短大】入学状況 (R3~R7)

年度	1 学年 定 員	応 募・受 験・合 格・入 学 者					入学者男子		出身別入学者数		
		応募者数	受験者数	合格者数	入学者数	充足率	男子	男子率	県内	県外	県内率
令和3年度	620	2,197	1,841	981	583	94.0%	40	6.9%	312	271	53.5%
令和4年度	620	1,924	1,626	970	571	92.1%	38	6.7%	314	257	55.0%
令和5年度	620	1,959	1,662	958	571	92.1%	38	6.7%	319	252	55.9%
令和6年度	620	1,799	1,523	945	594	95.8%	50	8.4%	326	268	54.9%
令和7年度	620	1,703	1,461	885	560	90.3%	40	7.1%	344	216	61.4%

【資料】「看護師等学校養成所入学状況及び卒業状況調査」

図表 2 - (4) 看護師等学校養成所【大学院(保健師・助産師) 大学(助産学専攻科含) 短大】卒業生就業状況 (R2~R6)

年度	入学時 学生数	卒業生数	卒業生男子		看 護 職 と し て 就 業					
			男子	男子率	実習病院	他病院	診療所	保その他	就業計	就業率
令和2年度	638	603	38	6.3%	221	276	0	42	539	89.4%
令和3年度	651	621	40	6.4%	238	263	0	64	565	91.0%
令和4年度	634	600	50	8.3%	234	225	1	79	539	89.8%
令和5年度	609	606	48	7.9%	222	232	0	54	509	84.0%
令和6年度	574	573	37	6.5%	240	229	2	51	522	91.1%

年度	就 業 地			看護職以外に就業	進 学						その他
	県内就業	県外就業	県内就業率		保健師	助産師	保・助	看護師	その他	進学計	
令和2年度	313	226	58.1%	15	4	22	0	0	5	31	18
令和3年度	340	225	60.2%	4	5	28	0	0	5	38	14
令和4年度	316	223	58.6%	3	4	30	0	0	5	39	19
令和5年度	306	203	60.1%	21	2	26	0	0	18	46	30
令和6年度	327	195	62.6%	4	2	24	0	0	11	37	10

【資料】「看護師等学校養成所入学状況及び卒業状況調査」

図表 2-(5) 看護師等学校養成所【看護師課程（専門学校（3年課程）・統合カリキュラム）】入学状況(R3~R7)

年度	1学年 定員	応募・受験・合格・入学者					入学者男子		出身別入学者数		
		応募者数	受験者数	合格者数	入学者数	充足率	男子	男子率	県内	県外	県内率
令和3年度	800	1,594	1,568	987	762	95.3%	83	10.9%	498	264	65.4%
令和4年度	720	1,163	1,138	819	671	93.2%	64	9.5%	449	222	66.9%
令和5年度	720	986	965	758	623	86.5%	65	10.4%	397	226	63.7%
令和6年度	720	740	720	622	516	71.7%	53	10.3%	330	182	64.0%
令和7年度	720	705	696	622	509	70.7%	50	9.8%	348	161	68.4%

【資料】「看護師等学校養成所入学状況及び卒業状況調査」

図表 2-(6) 看護師等学校養成所【看護師課程（専門学校（3年課程）・統合カリキュラム）】卒業生就業状況(R2~R6)

年度	入学時 学生数	卒業生数	卒業生男子		看護職として就業					
			男子	男子率	実習病院	他病院	診療所	保その他	就業計	就業率
令和2年度	897	733	74	10.1%	360	307	0	1	668	91.1%
令和3年度	822	651	61	9.4%	332	263	0	0	595	91.4%
令和4年度	818	687	65	9.5%	352	296	0	2	650	94.6%
令和5年度	763	658	59	9.0%	358	238	2	1	599	91.0%
令和6年度	686	588	48	8.2%	313	239	1	3	556	94.6%

年度	就業地			看護職以外に就業	進学						その他
	県内就業	県外就業	県内就業率		保健師	助産師	保・助	看護師	その他	進学計	
令和2年度	455	213	68.1%	15	4	12	0	0	7	23	27
令和3年度	417	178	70.1%	9	1	19	0	0	2	22	25
令和4年度	461	189	70.9%	12	3	8	0	0	1	12	13
令和5年度	425	174	71.0%	24	3	6	0	0	4	13	22
令和6年度	376	180	67.6%	16	2	8	0	0	1	11	5

【資料】「看護師等学校養成所入学状況及び卒業状況調査」

図表 2-(7) 看護師等学校養成所【看護師課程（高等学校（5年1貫））】入学状況(R3~R7)

年度	1学年 定員	応募・受験・合格・入学者					入学者男子		出身別入学者数		
		応募者数	受験者数	合格者数	入学者数	充足率	男子	男子率	県内	県外	県内率
令和3年度	195	331	322	236	179	91.8%	11	6.1%	168	11	93.9%
令和4年度	195	294	282	219	168	86.2%	9	5.4%	157	11	93.5%
令和5年度	195	275	272	215	153	78.5%	5	3.3%	142	11	92.8%
令和6年度	195	323	314	212	167	85.6%	6	3.6%	160	7	95.8%
令和7年度	195	243	235	199	144	73.8%	2	1.4%	135	9	93.8%

【資料】「看護師等学校養成所入学状況及び卒業状況調査」

図表 2-(8) 看護師等学校養成所【看護師課程（高等学校（5年1貫））】卒業生就業状況(R2~R6)

年度	入学時 学生数	卒業生数	卒業生男子		看護職として就業					
			男子	男子率	実習病院	他病院	診療所	保その他	就業計	就業率
令和2年度	171	129	4	3.1%	57	63	0	0	120	93.0%
令和3年度	186	134	4	3.0%	63	56	0	2	121	90.3%
令和4年度	214	161	3	1.9%	68	74	0	0	142	88.2%
令和5年度	185	151	10	6.6%	51	77	0	1	129	85.4%
令和6年度	190	137	6	4.4%	53	74	0	0	127	92.7%

年度	就業地			看護職以外 に就業	進学						その他
	県内就業	県外就業	県内就業率		保健師	助産師	保・助	看護師	その他	進学計	
令和2年度	106	14	88.3%	0	2	3	0	0	1	6	3
令和3年度	106	15	87.6%	0	3	1	0	0	5	9	4
令和4年度	120	22	84.5%	4	0	1	0	0	3	4	11
令和5年度	101	28	78.3%	10	6	1	0	0	4	11	1
令和6年度	96	31	75.6%	2	0	4	0	0	3	7	1

【資料】「看護師等学校養成所入学状況及び卒業状況調査」

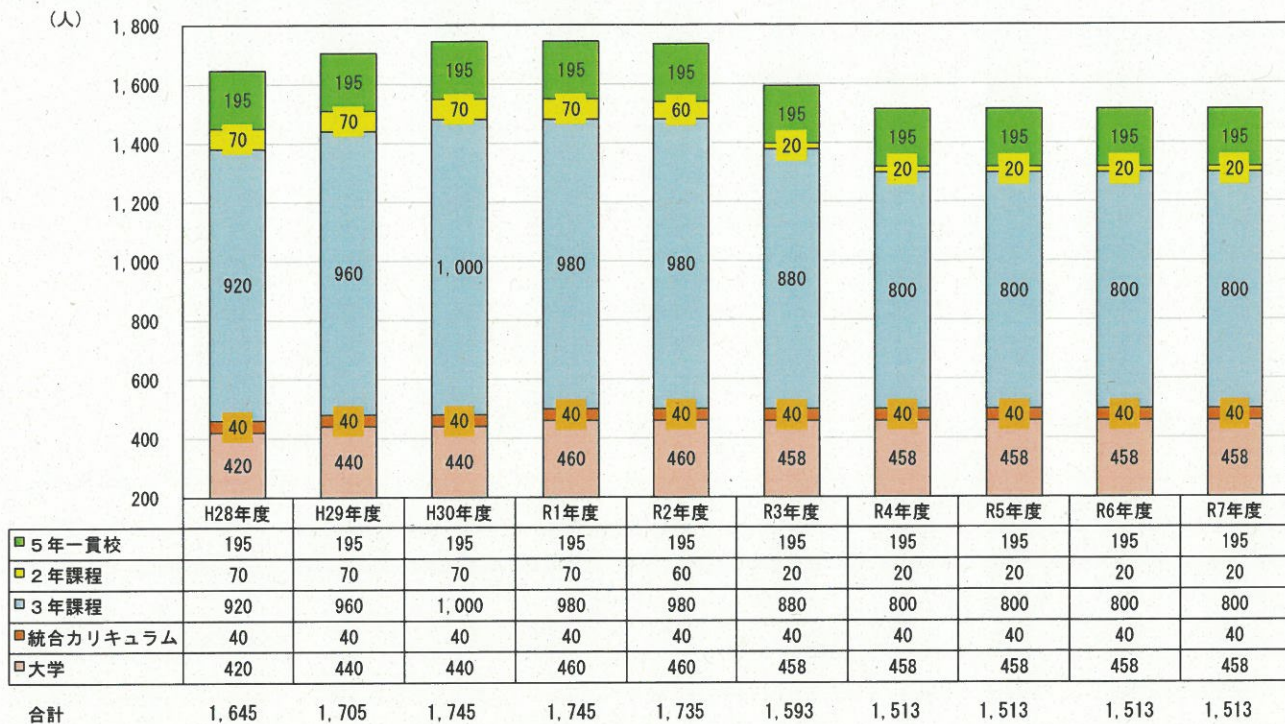
図表 2 - (9) 県内の課程別の看護師等学校養成所数と1学年定員数(R7)

課程	学校養成所種別	施設数	1学年定員数(人)
保健師	大学院	1	7
	大学	5	110*
	養成所(保健師統合カリキュラム)○	1	40*
	小計	7	157
助産師	大学院	2	20
	大学	1	4*
	大学専攻科	2	15
	養成所	1	16
	小計	6	55
看護師	大学	6	458
	短期大学	1	120
	養成所(保健師統合カリキュラム)○	1	40
	養成所(3年課程)	12	680
	養成所(2年課程)	1	20
	高等学校5年一貫校	5	195
	小計	26	1,513
	合計		1,571 (定員小計-*)

* : 看護師課程の定員の内数

○ : 同一養成所における統合カリキュラム

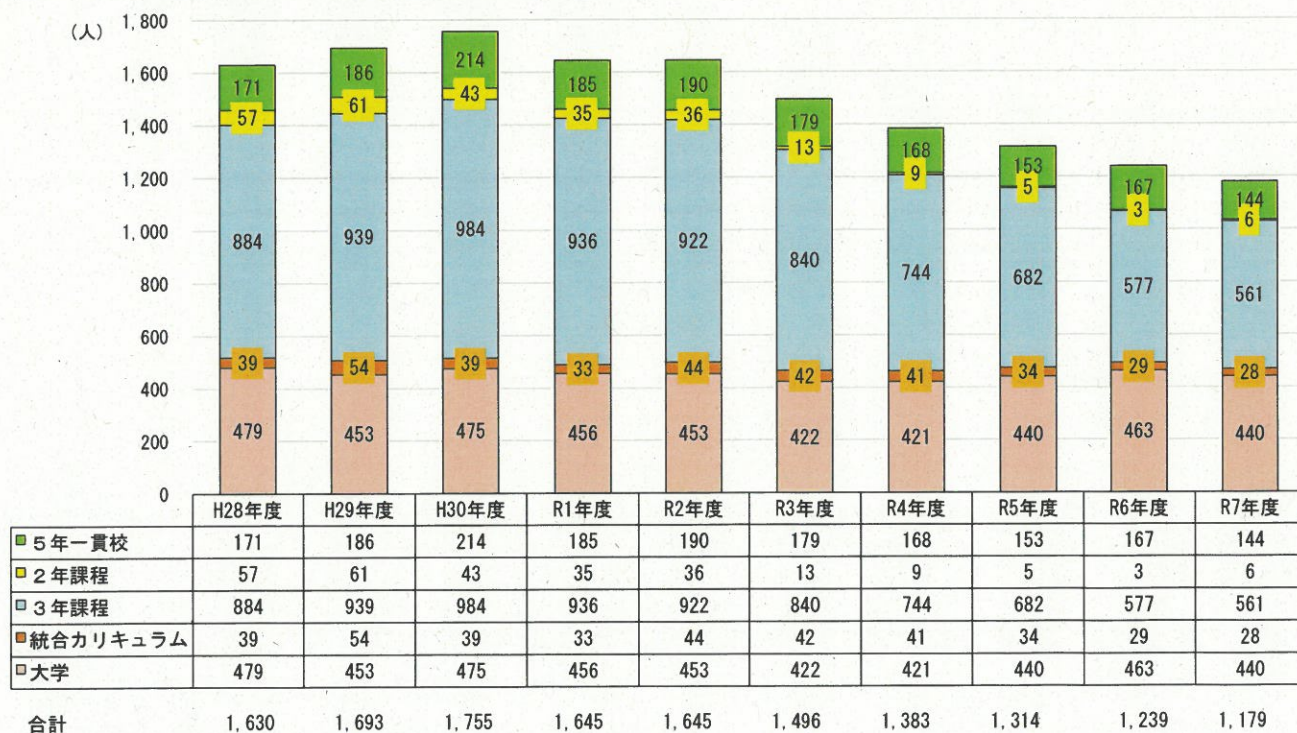
図表 2 - (10) 県内の看護師の学校養成所入学定員の推移 (H28~R7)



【資料】「看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査」

入学定員数は、R2年度以降入学者の募集停止の養成所があり減少していたが、R4年度からは入学定員数に変化はない。

図表 2 - (11) 県内の看護師の学校養成所入学者数の推移 (H28~R7)



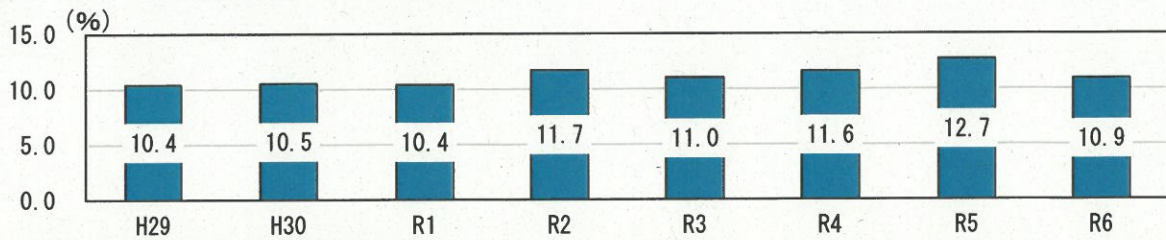
【資料】「看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査」

入学者数は減少傾向にあり、R7年度は昨年度に比べ入学者数が60人減少した。

3 県内の病院看護職員の離職状況

○常勤看護職員の離職状況

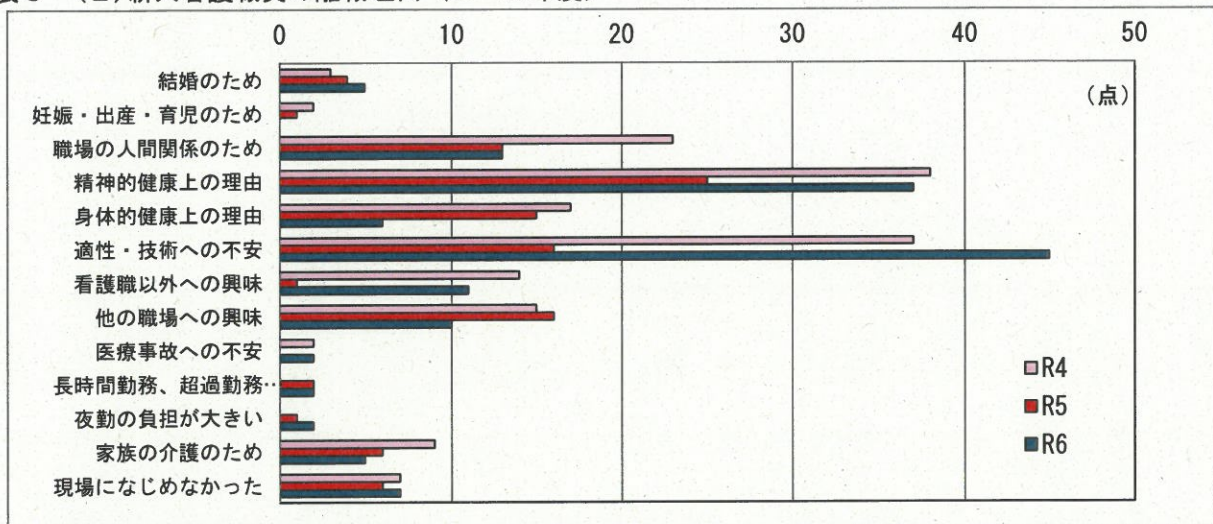
図表3-（1）常勤看護職員の平均離職率の推移



【資料】「岡山県病院看護職員調査」

R6年度の離職率は10.9%となり、H28年度からR5年度までの離職率の平均は11.1%であった。

図表3-（2）新人看護職員の離職理由（R4～R6年度）

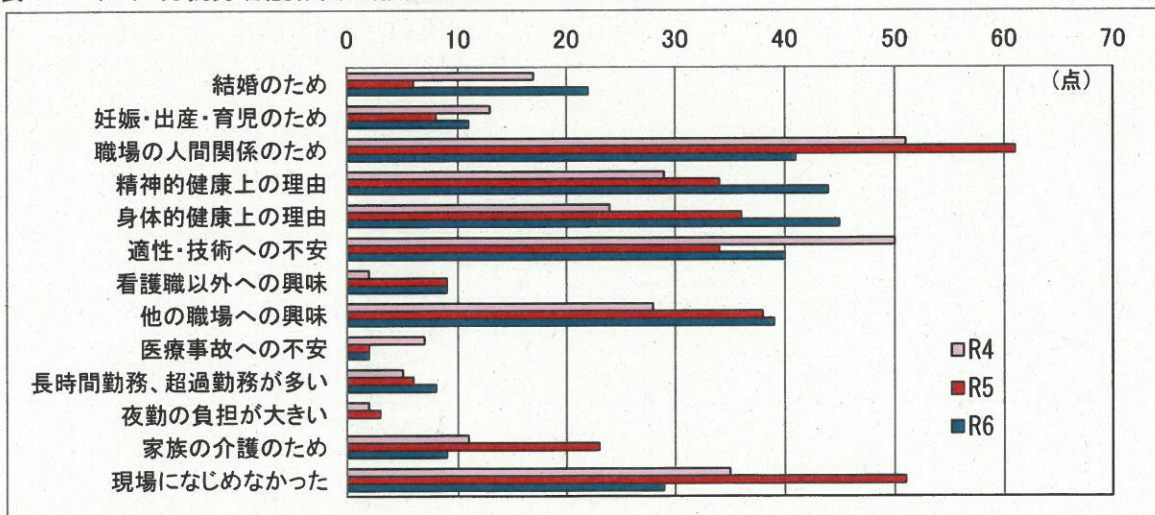


* R4年度N=89病院、R5年度N=82病院、R6年度N=80病院において把握している離職理由（1位3点、2位2点、3位1点とする。）

【資料】「岡山県病院看護職員調査」

新人看護職員の離職理由で多いものは、「自分の適正能力・看護技術への不安」「精神的健康上の理由」等であった。

図表3-（3）再就労看護職員の離職理由（R4～R6年度）



* R4年度N=89病院、R5年度N=82病院、R6年度N=80病院において把握している離職理由（1位3点、2位2点、3位1点とする。）

【資料】「岡山県病院看護職員調査」

再就労看護職員の離職理由で多いものは、「身体的健康上の理由」「精神的健康上の理由」等であった。

看護職員離職者実態調査結果

I 調査目的

病院及び訪問看護ステーションを離職した看護職員の離職理由、現在の勤務状況、再就業のための希望条件等の実態を明らかにし、看護職員が働き続けられる環境づくり、就業支援をするための資料とする。

II 調査方法

1. 調査期間

令和6年4月1日～令和7年4月30日

2. 調査対象

令和6年4月1日から令和7年3月31日の間に岡山県内の病院等を離職した看護職員

3. 調査方法

1) 年度初めに、岡山県内全病院（154病院）及び訪問看護ステーション（160施設）の看護部門責任者に離職者実態調査票（以後「調査票」という）を、前年度離職者数を参考に必要数を郵送した。

III 回収率

令和6年度の看護職離職者数は1,715人である。その離職者に配布した調査票は1,353枚であり、そのうち回答が得られた調査票は514枚で回収率は38.0%であった。

IV 調査結果及び考察

1. 対象者の属性

(1) 現住所（表1）

現住所は、「岡山県内」481人（93.6%）、「岡山県外」33人（6.4%）であった。

(2) 年齢（表2）

「25～29歳」が146人（28.4%）で最も多く、次いで「60歳以上」が79人（15.4%）、「24歳以下」74人（14.4%）と多かった。

表1 現住所 n=514

項目	人数	%
岡山県内	481	93.6
岡山県外	33	6.4

表2 年齢 n=514

項目	人数	%
24歳以下	74	14.4
25～29歳	146	28.4
30～34歳	60	11.7
35～39歳	44	8.6
40～44歳	33	6.4
45～49歳	27	5.3
50～54歳	28	5.4
55～59歳	23	4.5
60歳以上	79	15.4

(3) 性別（表3）

「女性」485人（94.4%）、「男性」29人（5.6%）であった。

(4) 結婚（表4）

「未婚」243人（47.3%）、「既婚」241人（46.9%）、「離死別」30人（5.8%）であった。

(5) 家族の状況

①こどもの有無（表5-1）

「こどもがいる」人は231人（44.9%）、「こどもがいない」人は283人（55.1%）であった。

②一番下のこどもの状況 (表 5-2)

こどもを持つ 231 人のうち、一番下のこどもが「中学生以上」であるのは 134 人 (58.0%)、「未就学児」であるのは 81 人 (35.1%)、「小学生」が 15 人 (6.5%) であった。

③要介護者の有無 (表 5-3)

同居に限らず家族の中に現在介護を必要とする人がいると答えた人は、76 人 (14.8%) であり、昨年度は 13.4% であった。

④要介護者の続柄 (表 5-4)

「要介護者がいる」と答えた 76 人について、介護の対象者は、「父母」が 60 人 (78.9%) で最も多く、次いで「祖父母」が 12 人 (15.8%) と多かった。

表 3 性別 n=514

項目	人数	%
女	485	94.4
男	29	5.6

表 4 結婚 n=514

項目	人数	%
未婚	243	47.3
既婚	241	46.9
離死別	30	5.8

表 5-1 こどもの有無 n=514

項目	人数	%
いる	231	44.9
いない	283	55.1

表 5-2 一番下のこどもの状況 n=231

項目	人数	%
未就学児	81	35.1
小学生	15	6.5
中学生以上	134	58.0
無回答	1	0.4

表 5-3 要介護者の有無 n=514

項目	人数	%
いる	76	14.8
いない	438	85.2

表 5-4 要介護者の続柄

(複数回答) n=76

項目	人数	%
父母	60	78.9
祖父母	12	15.8
こども	1	1.3
配偶者	3	3.9
その他	4	5.3

2. 離職時の状況

(1) 離職時の職種 (表 6)

離職時の職種は、「看護師」が 470 人 (91.4%) で最も多く、次いで「准看護師」23 人 (4.5%)、「助産師」18 人 (3.5%)、「保健師」3 人 (0.6%) であった。

(2) 離職した施設種別 (表 7)

離職した施設種別は、「病院」489 人 (95.1%)、「その他」(高齢者施設等) 13 人 (2.5%)、「訪問看護ステーション」11 人 (2.1%) であった。

(3) 離職時の雇用形態 (表 8)

離職時の雇用形態は、「正規職員 (フルタイム勤務)」417 人 (81.1%)、「正規職員 (短時間勤務)」40 人 (7.8%)、「非正規職員」55 人 (10.7%) であった。

(4) 離職時の勤務形態 (表 9)

離職時の勤務形態は、「二交代制」171 人 (33.3%) が最も多く、次いで「日勤のみ」130 人 (25.3%)、「三交代制」125 人 (24.3%) であった。

(5) 通算勤務年数 (表 10)

通算勤務年数は、「20 年以上」158 人 (30.7%) が最も多く、「4~6 年」103 人 (20.0%)、「1~3 年」98 人 (19.1%) の順であった。昨年度のそれらは、28.4%、21.2%、14.7%であった。

表 6 離職時の職種 n=514

項目	人数	%
保健師	3	0.6
助産師	18	3.5
看護師	470	91.4
准看護師	23	4.5

表 7 離職した施設種別 n=514

項目	人数	%
病院	489	95.1
訪問看護 ステーション	11	2.1
その他	13	2.5
無回答	1	0.2

表 8 離職時の雇用形態 n=514

項目	人数	%
正規職員 (フルタイム勤務)	417	81.1
正規職員 (短時間勤務)	40	7.8
非正規職員	55	10.7
派遣	0	0
無回答	2	0.4

表 9 離職時の勤務形態 n=514

項目	人数	%
二交代制	171	33.3
日勤のみ	130	25.3
三交代制	125	24.3
ミックス (三交・二 交併用)	35	6.8
短時間勤務	43	8.4
夜勤のみ	3	0.6
その他	5	1.0
無回答	2	0.4

3. 現在の状況

(1) 再就業の有無について（表 23）

既に看護職として再就業している人は 177 人（34.4%）、再就業予定の人は 69 人（13.4%）であった。再就業していない人は半数の 258 人（50.2%）で、昨年度の 51.5%と同程度であった。

表 23 再就業の有無 n=514

項目	人数	%
再就業している	177	34.4
再就業していない	258	50.2
再就業予定	69	13.4
無回答	10	1.9

(2) 再就業者の職種、雇用・勤務形態

①職種（表 24-1）

再就業者の職種は、「看護師」161 人（91.0%）とほとんどであった。

表 24-1 再就業者の職種 n=177

項目	人数	%
保健師	3	1.7
助産師	9	5.1
看護師	161	91.0
准看護師	4	2.3

②雇用形態（表 24-2）

再就業者の雇用形態は、「正規職員（フルタイム勤務）」151 人（85.3%）、「正規職員（短時間勤務）」6 人（3.4%）、「非正規職員」18 人（10.2%）であった。

表 24-2 再就業者の雇用形態 n=177

項目	人数	%
正規職員（フルタイム勤務）	151	85.3
正規職員（短時間勤務）	6	3.4
非正規職員	18	10.2
派遣	2	1.1

③勤務形態（表 24-3）

正規職員（フルタイム勤務）として再就業した人の勤務形態は、「二交代制」66 人（43.7%）、「日勤のみ」56 人（37.1%）、「三交代制」18 人（11.9%）であった。非正規職員として再就業した人の勤務形態は、「日勤のみ」12 人（66.7%）、「短時間勤務」3 人（16.7%）であった。

表 24-3 再就業者の勤務形態（雇用形態別）

項目	正規職員（フルタイム勤務） n=151		正規職員（短時間勤務） n=6		非正規職員 n=18	
	人数	%	人数	%	人数	%
日勤のみ	56	37.1	2	33.3	12	66.7
二交代制	66	43.7	1	16.7	1	5.6
三交代制	18	11.9	1	16.7	1	5.6
ミックス（二交代制と三交代制）	9	6.0	0	0	0	0
短時間勤務	1	0.7	1	16.7	3	16.7
夜勤のみ	0	0.0	0	0	1	5.6
その他	1	0.7	1	16.7	0	0

(3) 再就業していない理由について (表 25、表 26)

再就業していない 258 人に、その理由を複数回答で聞いたところ、延べ 454 個、一人あたり約 1.8 個の回答があった。その理由の上位 3 位は、「適当な職場がない」101 人 (39.1%)、「自分の健康上の理由」86 人 (33.3%)、「働く意思がない」45 人 (17.4%) であり、3 年続けて同様の順位であった。「その他」の内容は、「求職中 (求職予定)」、「休養、リフレッシュ」、「多職種への転職」、「転居」などであった。

表 25 再就業していない理由

(3 個まで回答可)

n=258

項目	人数	%
適当な職場がない	101	39.1
自分の健康上の理由	86	33.3
働く意思がない	45	17.4
高齢のため	36	14.0
家族の介護	30	11.6
出産・育児	29	11.2
結婚	18	7.0
進学	9	3.5
家族の協力がいない	3	1.2
その他	85	32.9
無回答	12	4.7

表 26

再就業していない理由「その他」の内容

・求職中 (求職予定) (16 人)
・休養、リフレッシュ (12 人)
・他職種への転職 (11 人)
・転居 (6 人)
・ワーキングホリデー・留学 (4 人)
・子育て、こどもの精神的サポートため (3 人)
・心身ともに疲れて気力を失っている (2 人)
・親の介護 (2 人)
・夫の転勤 (2 人)
・役職を引き受ける気がなくなった
・妊活のため
・孫の世話

(4) 再就業の意思と希望時期

①再就業の意思 (表 27-1)

再就業していない 258 人のうち、「看護職として再就業の意思がある」と回答したのは 141 人 (54.7%)、「再就業の意思がない」は 84 人 (32.6%)、「わからない」は 25 人 (9.7%) であり、昨年度のそれらは、50.4%、28.6%、9.7%であった。

②再就業までの希望時期 (表 27-2)

再就業の意思のある 141 人に再就業の時期について聞いたところ、離職後「3 か月以内」が 55 人 (39.0%) と最も多く、次いで「6 か月以内」31 人 (22.0%)、「1 年以内」23 人 (16.3%) であり、昨年度と同様に約 8 割の人が 1 年以内に再就業を希望すると回答した。

表 27-1 再就業の意思の有無

n=258

項目	人数	%
再就業の意思がある	141	54.7
再就業の意思がない	84	32.6
わからない	25	9.7
無回答	8	3.1

表 27-2 再就業までの希望時期

n=141

項目	人数	%
3 か月以内	55	39.0
6 か月以内	31	22.0
1 年以内	23	16.3
1~3 年	19	13.5
その他	9	6.4
無回答	4	2.8

(5) 再就業するための条件 (表 28)

再就業する意思のある 141 人に再就業のための条件を聞いたところ、延べ 411 個、一人あたり約 2.9 個の回答があった。上位 5 位は、「人間関係が良い」及び「休みがとりやすい」がともに 67 人 (47.5%)、「時間外勤務が少ない」35 人 (24.8%)、「自分が希望する給料」31 人 (22.0%)、「通勤に便利な職場」29 人 (20.6%) であり、1 位から 3 位の項目は、4 年間変動がなく、中でも「人間関係がよい」は 8 年連続で 1 位であった。

表 28 再就業するための条件 (3 個まで回答可)

項目	R6 年度 n=141		R5 年度 n=120	
	人数 (%)	順位	人数 (%)	順位
人間関係がよい	67 (47.5)	1	59 (49.2)	1
休みがとりやすい	67 (47.5)	1	59 (49.2)	1
時間外勤務が少ない	35 (24.8)	3	34 (28.3)	3
自分が希望する給料	31 (22.0)	4	31 (25.8)	5
通勤に便利な職場	29 (20.6)	5	25 (20.8)	6
短時間勤務等柔軟な勤務形態がある	27 (19.1)	6	22 (18.3)	7
夜勤がなく日勤勤務である	26 (18.4)	7	32 (26.7)	4
福利厚生が充実している	23 (16.3)	8	12 (10.0)	10
自分の能力が活かせる	19 (13.5)	9	15 (12.5)	8
安全に配慮された職場環境	12 (8.5)	10	13 (10.8)	9
自分の体調調整 (健康状態)	12 (8.5)	10	7 (5.8)	11
育児支援制度が利用しやすい	9 (6.4)	12	7 (5.8)	11
看護内容が充実している	7 (5.0)	13	5 (4.2)	13
ハラスメント対策ができています	7 (5.0)	13	4 (3.3)	16
ローテーションに希望を取り入れてくれる	6 (4.3)	15	5 (4.2)	13
悩みを相談できる人がいる (制度がある)	6 (4.3)	15	4 (3.3)	16
キャリア支援、資格取得支援がある	6 (4.3)	15	2 (1.7)	21
夜勤が少ない	5 (3.5)	18	4 (3.3)	16
家族の条件 (親やこどもの健康)	5 (3.5)	18	4 (3.3)	16
介護休暇がとりやすい	3 (2.1)	20	3 (2.5)	20
継続教育が充実している	3 (2.1)	20	5 (4.2)	13
院内保育または近くに保育園がある	2 (1.4)	22	2 (1.7)	21
家族の理解	1 (0.7)	23	0	23
宿舎・寮がある	0	24	0	23
その他	1 (0.7)		1 (0.8)	
無回答	2 (1.4)		4 (3.3)	

(6) 再就業時、希望する職場 (表 29)

再就業を希望する 141 人が希望する職場は、複数回答で「診療所 (無床)」55 人 (39.0%)、「病院 (20~199 床)」51 人 (36.2%)、「病院 (200~499 床)」40 人 (28.4%)、「デイサービス・デイケアサービス」25 人 (17.7%) の順が多かった。これらの順位は昨年度と同様で、割合も同程度であった。

表 29 希望する職場 (3 個まで回答可)

n=141

項目	人数	%	項目	人数	%
診療所 (無床)	55	39.0	介護老人保健施設 (特養)	6	4.3
病院 (20~199 床)	51	36.2	救護 (イベント)	6	4.3
病院 (200~499 床)	40	28.4	会社・事業所	5	3.5
デイサービス・デイケアサービス	25	17.7	介護医療院	2	1.4
病院 (500 床以上)	23	16.3	在宅介護支援センター	2	1.4
訪問看護ステーション	21	14.9	保育所・幼稚園	2	1.4
健診センター・労働衛生機関	19	13.5	個人 (自宅などで看護職を必要としている方)	2	1.4
診療所 (有床)	18	12.8	助産所	1	0.7
ケアハウス・グループホーム・有料老人ホーム	17	12.1	地域包括支援センター	1	0.7
市町村・保健センター	15	10.6	その他居宅介護支援事業所	1	0.7
都道府県・保健所	9	6.4	小学校・中学校・高等学校 (養護教諭)	1	0.7
介護老人保健施設	8	5.7	その他	13	9.2
学校・養成所	7	5.0	無回答	3	2.1

(7) 再就業時、希望する雇用形態と勤務形態 (表 30-1、表 30-2)

再就業を希望する 141 人が希望する雇用形態は、複数回答で「正規職員 (フルタイム)」100 人 (70.9%)、「正規職員 (短時間)」70 人 (49.6%)、「非正規職員」40 人 (28.4%) であり、約 7 割の人が「正規職員 (フルタイム)」を希望すると回答した。

また、再就業を希望する 141 人が希望する勤務形態は、複数回答で「日勤のみ」104 人 (73.8%)、「短時間勤務」54 人 (38.3%)、「二交代制勤務」47 人 (33.3%) の順で多く、7 割の人が「日勤のみ」を希望すると回答した。

表 30-1 希望する雇用形態 (複数回答) n=141

項目	人数	%
正規職員 (フルタイム)	100	70.9
正規職員 (短時間)	70	49.6
非正規職員	40	28.4
派遣	13	9.2
その他	2	1.4
無回答	1	0.7

表 30-2 希望する勤務形態 (複数回答) n=141

項目	人数	%
日勤のみ	104	73.8
短時間勤務	54	38.3
二交代制勤務	47	33.3
三交代制勤務	22	15.6
夜勤専従	7	5.0
その他	3	2.1
無回答	2	1.4

資料5 令和7年度ナースセンター事業

(令和7年度の実績は令和7年4月～令和8年1月の実績)

1 対象把握管理・就業相談事業

1) e ナースセンター (無料職業紹介サイト) 求人・求職登録状況

(1) 求人施設別求人数、求職者数

【表1】 求人・求職登録状況

(件) (人)

	求人施設数	求人数 A	施設別求人数				求人倍率		求職者数 B
			病院	診療所	老健施設等	その他	岡山県 A/B	全国	
R7年度	616	2,413	944 (39.1%)	461 (19.1%)	548 (22.7%)	460 (19.1%)	4.01	3.07	602
R6年度	748	2,959	1,112 (37.6%)	497 (16.8%)	769 (26.0%)	581 (19.6%)	3.64	2.53	813
R5年度	770	3,115	1,169 (37.5%)	529 (17.0%)	761 (24.4%)	656 (21.1%)	3.56	2.52	875

(2) 年代別求職登録者数

【表2】

(人)

	～29	30代	40代	50～54	55～59	60～	計
R7	117	130	138	71	60	86	602
R6	113	172	172	125	101	130	813

2) 求人・求職の相談件数と就業者数

(1) 相談件数

【表3】 求人求職相談状況

(人)

	年度	来所	電話	オンライン 相談	FAX・ 郵便	メール	移動相談	合計
求人 相談	R7年度	31	684	0	1	899	29	1,644
	R6年度	55	1,491	1	0	1,102	5	2,654
	R5年度	66	1,806	0	4	1,194	3	3,073
求職 相談	R7年度	100	1,139	2	86	1,791	244	3,362
	R6年度	163	2,032	3	3	2,020	252	4,473
	R5年度	233	2,905	1	4	2,398	232	5,773
合計	R7年度	131	1,823	2	87	2,690	273	5,006
	R6年度	218	3,523	4	3	3,122	257	7,127
	R5年度	299	4,711	1	8	3,592	235	8,846

(2) 就業者数

【表4】年度別就業者数

(人)

年度	就業者総数	(内) 常・非常勤数	(内) 臨時数	継続割合
R7年度	190	139	51	
R6年度	240	188	52	就業6か月継続者割合：82.3% 就業1年継続割合：78.2%
R5年度	301	253	48	就業6か月継続者割合：87% 就業1年継続割合：75.6% (R6年1月～)

(3) 年代別就業者数

50歳以上の就業者数

R6 121人 (うち60代以上 44人)

R7 4月～1月 78人 (うち60代以上 27人) 常勤正規雇用 2人)

3) 求職サイト「eナースセンター」登録促進

【表5】求人求職登録者数(延数)

登録種別	年度	看護職員	看護補助者	計
求人登録	R7年度	9,230	82	9,518
	R6年度	11,373	79	11,452
	R5年度	12,138	-	12,138
求職登録	R7年度	2,174	14	2,188
	R6年度	2,743	-	2,743
	R5年度	2,811	-	2,811

4) 看護職員就業相談員派遣面接相談事業

【表6】ハローワークでの移動相談実績(平成28年度から開始)

年度	のべ相談件数		就業件数	ナースセンターからの就業	ハローワークからの就業	自己による就業等	連携同意者		
	岡山	倉敷わかもの							
R7年度	209	岡山	76	60	21	8	5	8	63
		倉敷わかもの	106		27	6	12	9	59
		津山	20		8	3	3	2	19
		笠岡	7		4	2	1	1	7
R6年度	221	岡山	89	85	36	16	11	9	71
		倉敷わかもの	91		34	12	17	5	73
		津山	21		6	1	4	1	19
		笠岡	20		9	4	1	4	17
R5年度	220	岡山	84	89	33	16	13	2	65
		倉敷わかもの	67		28	10	14	4	55
		津山	45		15	8	3	3	30
		笠岡	24		13	4	7	1	20

5) 出張就業相談等

(1) ハローワーク主催の相談会

【表 7】

実施日	事業名	実施内容	参加者
令和7年8月26日	医療分野の企業説明会 (ハローワーク西大寺)	就業相談	5人
令和7年10月24日	ふるさとワーク真庭 (ハローワーク津山)	就業相談	4人
令和7年11月11日	介護就職デイ (ハローワーク岡山)	就業相談 看護技術	6人 4人
令和7年11月13日	介護就職デイ (ハローワーク津山)	就業相談	2人
令和7年12月5日	シニアワーク津山 (ハローワーク津山)	就業相談	1人
令和8年2月13日	看護師応援セミナー (ハローワーク岡山)	ナースセンター 登録周知	24人

(2) 岡山県社会福祉協議会主催「福祉の就職総合フェア」

【表 8】

日時	会場
令和7年5月18日	岡山コンベンションセンター
令和8年2月22日	岡山コンベンションセンター

(3) 看護協会の支部が開催する就職フェアでの就業相談

【表 9】

日時	支部就職フェア	参加者
令和7年5月17日	看護就職フェア in にいみ (新見支部)	学生2人
令和7年8月28日	岡山県立真庭高等学校就職フェア (真庭支部)	52人
令和7年12月6日	つやままちの保健室 (津山・勝英支部)	学生3人

6) ナース・トライアル (職場体験)

登録7施設

7) 求人施設訪問

・求人施設訪問 22施設 (うち県北地域7施設)

2 ニュース発行当広報事業

- ・ナースセンターニュース作成・配布 (年4回協会広報紙と同時配布)
- ・ホームページ、ブログにて研修等イベント情報を発信
- ・ナースセンター紹介リーフレットの作成、配布
9,400部作成し、県内の看護大学、看護師等養成学校、県内病院等に配布
- ・無料職業紹介サイト「eナースセンター」での情報発信
県内求人情報、研修、イベント等情報を掲載

3 未就業者等看護職員再教育事業

1) 定例看護技術講習会（職場復帰のための看護技術講習会）

【表 10】講習会参加者の状況 (人)

年度	開催	延べ参加者数 (実人数)	研修時 未就業者	研修後の 就業者数
R7 年度	集合研修：9 回	65 (48)	35	15
	e ラーニング：年間 49ID	40	31	19
R6 年度	集合研修：年間 11 回	127 (90)	62	26
	e ラーニング：年間 49ID			
R5 年度	毎月第 1・3 金曜日	203 (122)	72	46

2) 出前看護技術講習会等の開催

① 出前看護技術講習会

11 月 4 日 津山中央病院トレーニングセンター 参加者 4 人(未就業者 3 人)

② 病院等における看護技術講習会

参加 5 施設 実施 2 施設 参加者 4 人

4 訪問看護師養成講習会の開催

離職した医療機関の看護職員の離職理由及び再就業の状況等を把握し、離職防止及び就業促進対策の基礎資料とすることを目的として、未就業看護職員実態調査を実施。

・実施期間：令和 7 年 5 月 14 日（水）～令和 7 年 9 月 24 日（水）

・修了者数：24 人

5 看護職員確保対策連絡協議会の開催

看護職員確保の状況を把握し、人材確保のための方策や各地域及び組織の取組を検討し、県内の人材確保を推進することを目的として、看護職員確保対策連絡協議会を開催。

・看護職員確保対策連絡協議会：2 回開催（7 月 1 日、2 月 18 日）

・就業協力員の委嘱：29 人

6 ナースセンター・ハローワーク連携事業

1) 岡山県ナースセンター・ハローワーク連携事業連絡調整会議

6 月 3 日、12 月 22 日、2 月 2 日

2) ナースセンターから就業した者のハローワークへの情報提供

同意書によりナースセンターへの紹介があった者のうち、ナースセンターから就業した者については、「氏名」「就業日」、「就業先（法人名で）その所在地」を各ハローワークへ提供した。（年 3 回）

情報提供件数：8 月（15 件）、12 月（33 件）

7 未就業看護職員実態調査

1) 「看護職員離職者実態調査」の実施

・目的：看護職員が働き続けられる環境づくりのための資料とする

- ・対象：令和6年度に県内の病院・訪問看護ステーションを離職した看護職員
1,715人（回収率38.0%）
- ・内容：離職理由、勤務状況、再就業のための希望条件等
- ・調査期間：令和5年4月1日～令和6年4月30日
- ・調査結果を冊子にして関係機関へ配布

8 子育てナース職場復帰支援事業

子供を持つ未就業者及び育児休業者が、岡山県ナースセンターの行う研修会に参加する際に乳幼児の一時保育を実施。

9 ナースセンター運営協議会の開催

看護職員の人材確保のため、関係機関と目標・方針を共有し、事業への協力や助言を得ることを目的として、ナースセンター事業運営会議を開催。

- ・ナースセンター事業運営会議：1回開催（11月26日）

10 ナースセンターへの登録・情報発信事業

1) 調査に回答のあった県内病院154施設の対象離職者登録状況

【表11】 (人) ※2/9時点

年度	離職者数	届出登録同意者数
R7年度	876	444
R6年度	1,715	864

2) 看護師等の届出サイト「とどけるん」登録者

【表12】 (人) ※2/9時点

年度	登録者数	eナースセンター登録者数
R7年度	446	92
R6年度	626	99

3) 届出登録者への対応

- (1) 電話・メールでの状況確認、eナースセンターの紹介
- (2) 登録時および登録者の状況に合わせて継続的な連絡
- (3) 定期的情報提供

- ・紙媒体情報の郵送
- ・届出サイト「とどけるん」お知らせページの情報の更新（有効求人情報を月1回更新）

4) 届出制度の周知

- ・看護協会各支部の施設代表者会議等で啓発、登録の状況確認
- ・施設訪問時に登録方法の確認
- ・訪問看護ステーションへ届出制度の広報・登録の支援

1 1 その他の事業

1) セカンドキャリア研修会の開催

【表 13】

開催日	テーマ	講師	参加者
令和7年9月25日	これからの看護職の人生設計を考える～働く場とマネープラン～	○高橋 千枝 (カウンセリングオンラインちえの樹) ○筒井 京子 (元倉敷中央病院) ○植田明美 (岡山リハビリテーション病院) ○松田 里美 (まつだプランニングオフィス)	64人

1 2 看護補助者の確保定着推進事業

1) 看護補助者の仕事に関する周知・広報活動

日本看護協会作成のリーフレット、チラシを岡山県労働局、県内ハローワーク、市町村、保健所、病院等関係機関、会員へ送付

2) ハローワーク倉敷・津山・笠岡において「看護補助者」周知に向けての説明会を実施：計12回 参加者90人

3) ハローワーク岡山での「看護補助者のお仕事説明会」の開催（12月1日）
参加者：9人

4) 「看護補助者のお仕事見学会」の開催

【表 14】

日時	会場	参加者	備考
令和8年2月4日	岡山済生会外来センター病院	8人	
令和8年3月5日	津山中央病院	7人	ハローワーク津山共催

5) 看護補助者としての就業を希望する求職者に対する研修案内、研修の開催

【表 15】 研修への参加状況

研修形態	受講者
自宅でのオンデマンド研修	26人（うち、修了者17人）
集合研修（6回）	9人

6) 看護補助者の求人・求職登録 ※1月末時点

【表 16】

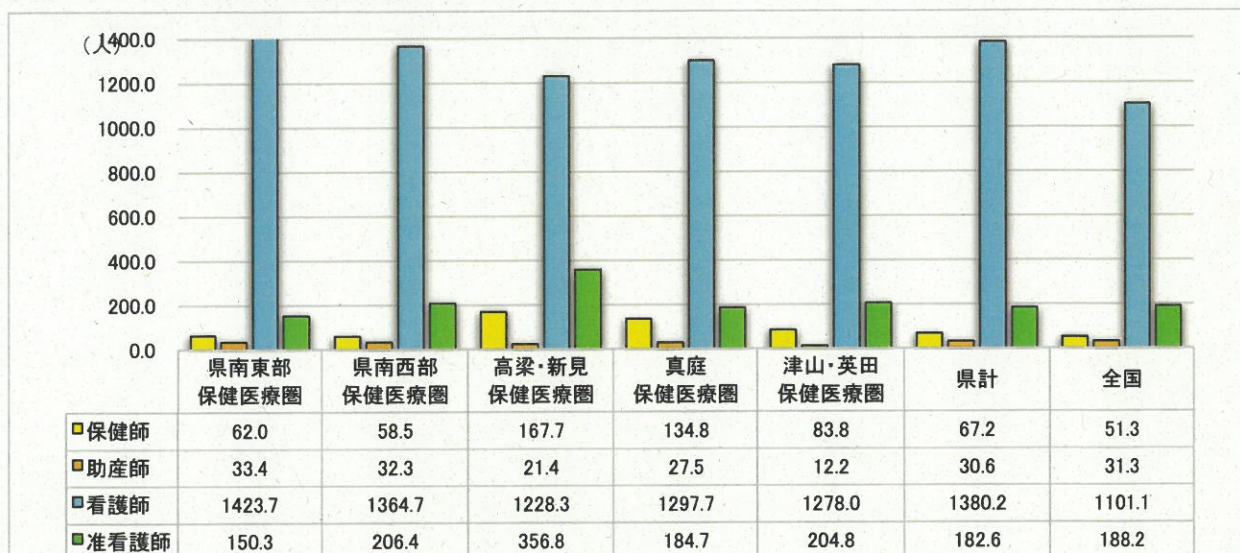
	求人施設数	求人数	求職者数
R7年度	18	40	3

7) ナースセンターによる看護補助者の無料職業紹介の実施

- ・就業相談 76件（実人数31人）
- ・就業者 3人

5 二次保健医療圏域別の看護職員の状況

図表5-(1) 圏域別の看護職員数 (R6年、人口10万人対)

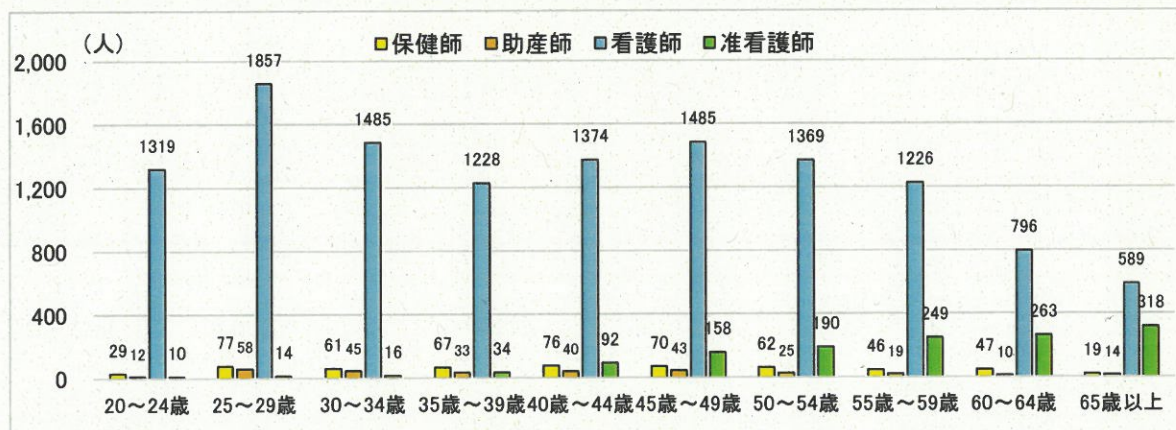


【資料】「保健師、助産師、看護師及び准看護師の業務従事者届」

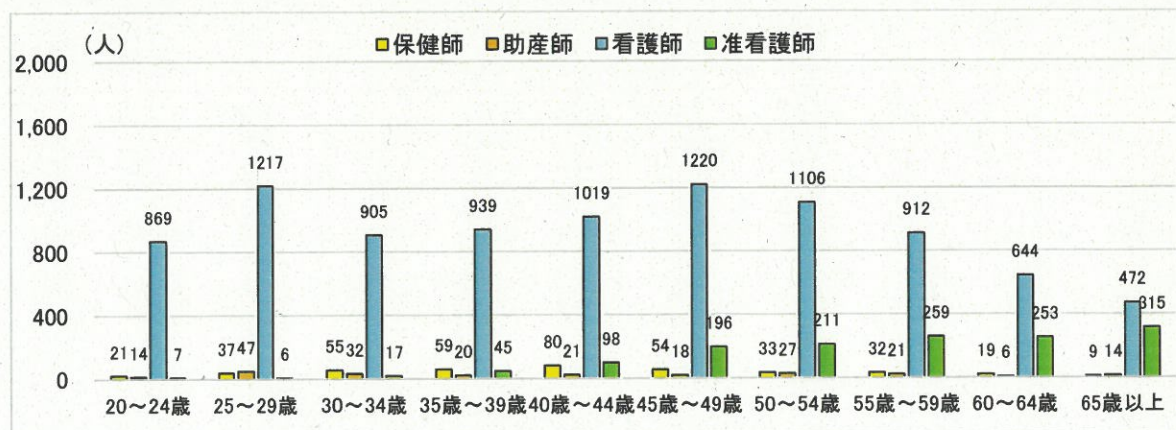
人口10万人対の看護職員については、圏域により差がみられ、高梁・新見圏域の看護師の割合が他の圏域に比べ低かった。

図表5-(2) 圏域別年齢別の看護職員数 (R6年)

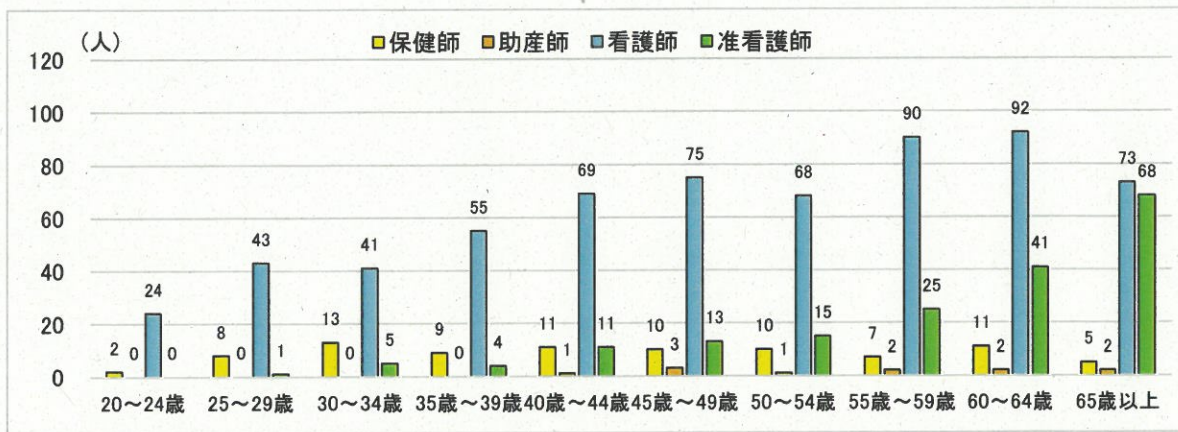
① 県南東部圏域



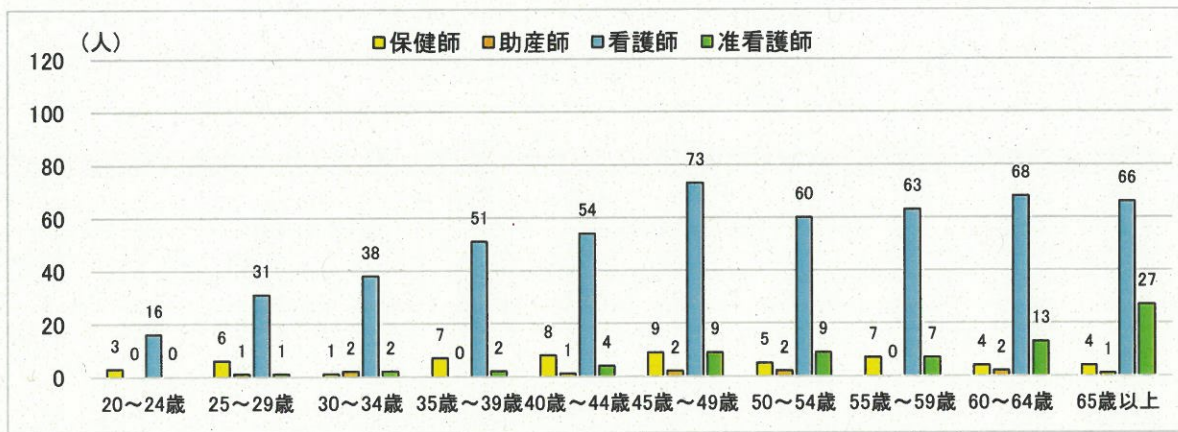
② 県南西部圏域



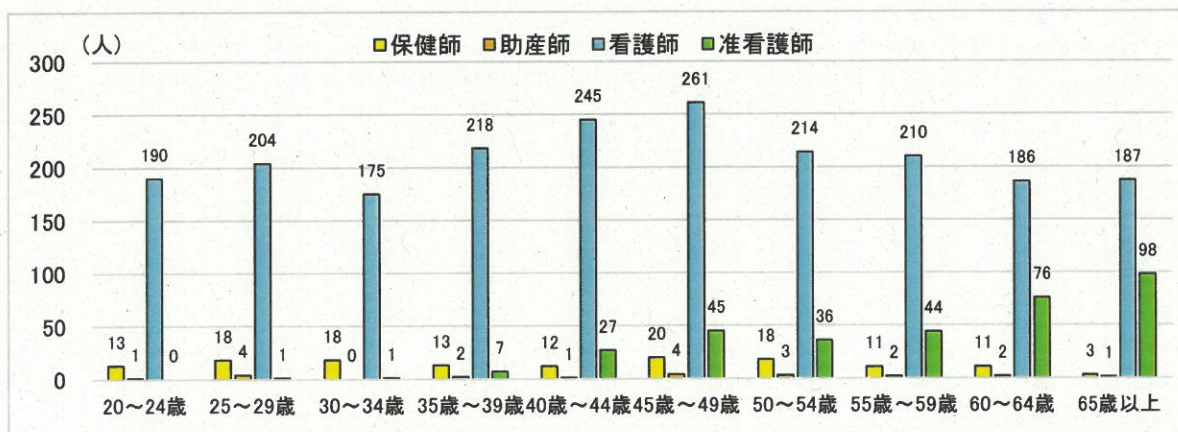
③高梁・新見圏域



④真庭圏域



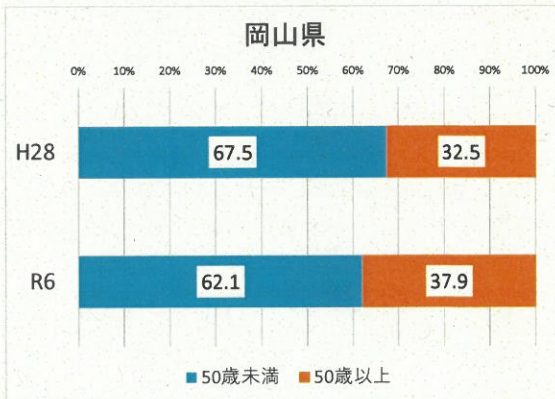
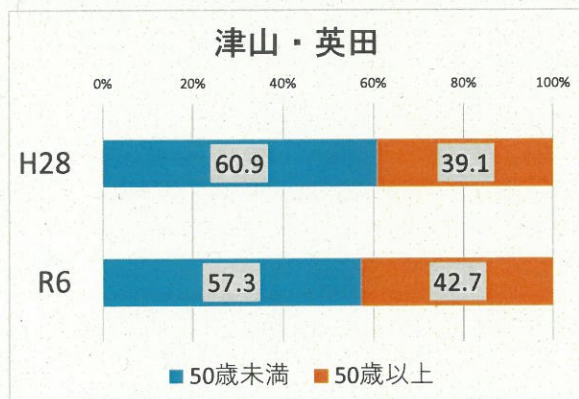
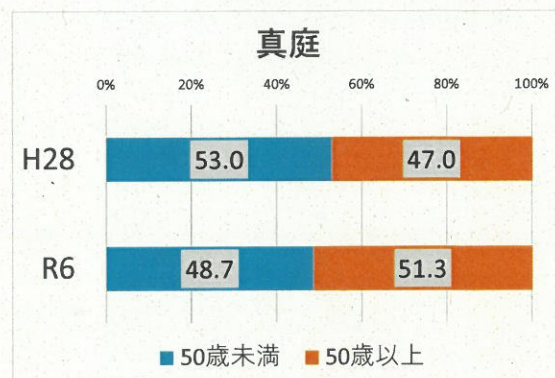
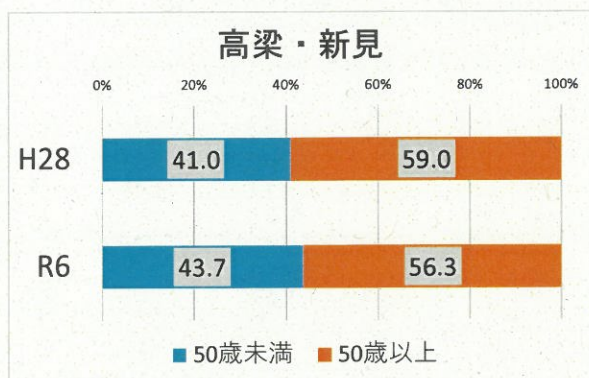
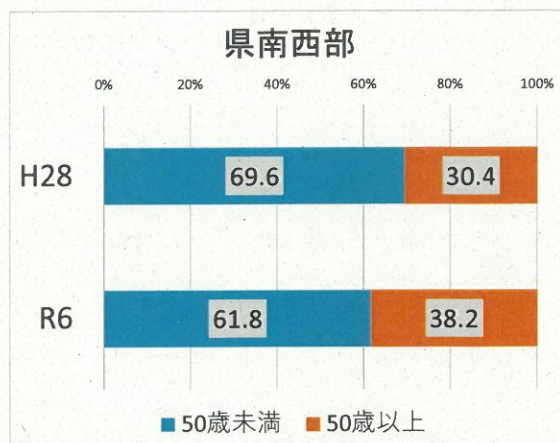
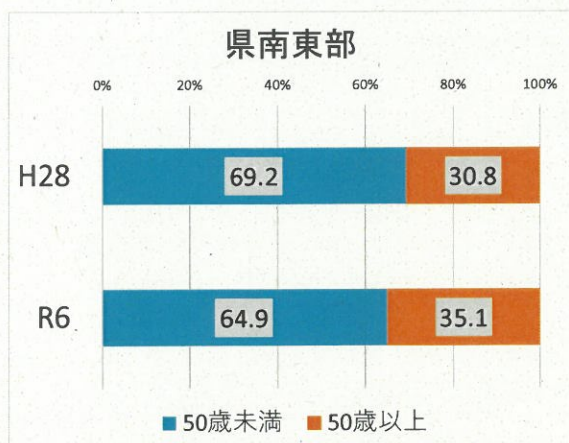
⑤津山・英田圏域



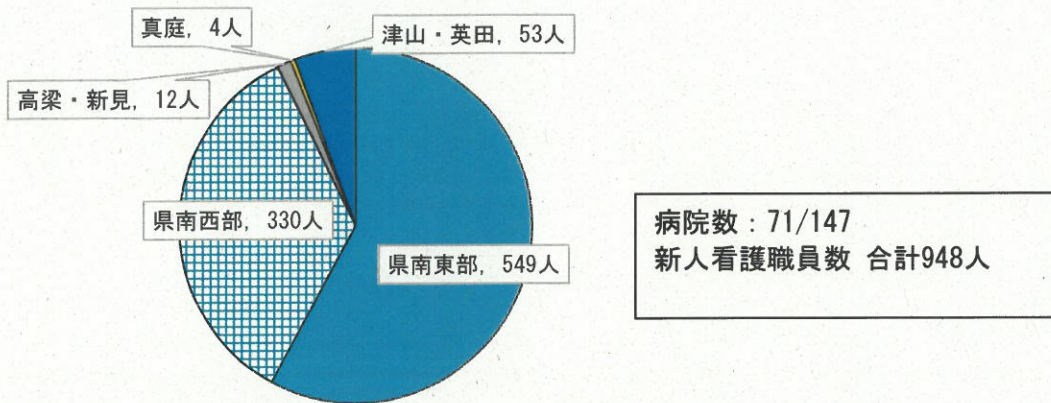
【資料】「保健師、助産師、看護師及び准看護師の業務従事者届」

高梁・新見圏域、真庭圏域、津山・英田圏域は、50歳未満の看護職員の割合が60%未満となっていた。

図表5- (3) 保健医療圏別 看護職員年齢構成比
H28年からR6年の変化状況(50歳未満、50歳以上)



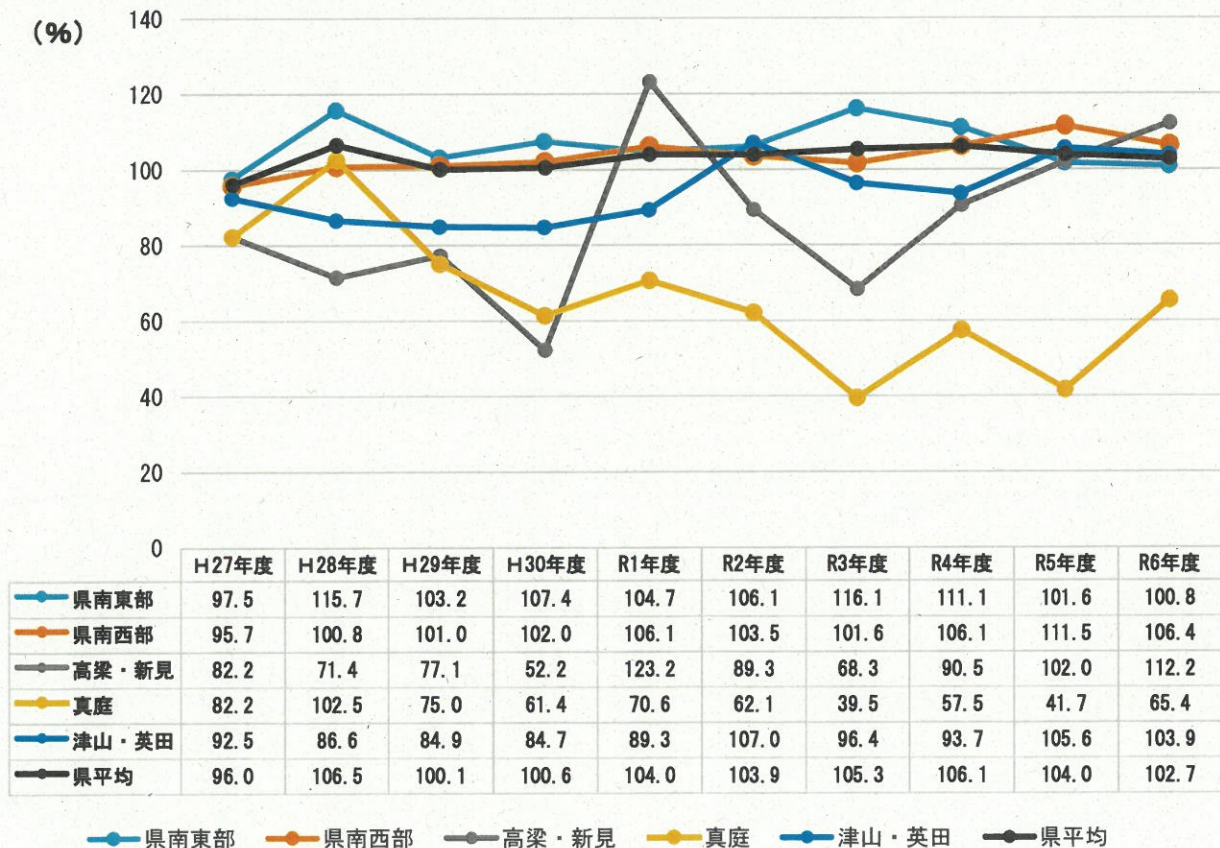
図表5 - (4) 圏域別の新人看護職員数 (R6)



【資料】「岡山県病院看護職員調査」

県内の新人看護職員の92.7%が、県南東部圏域または県南西部圏域の病院に就職している。

図表5 - (5) 圏域別求人に対する看護職員の確保割合の推移 (H27~R6)



※確保率 = 採用数 ÷ 求人数 × 100

【資料】「岡山県病院看護職員調査」

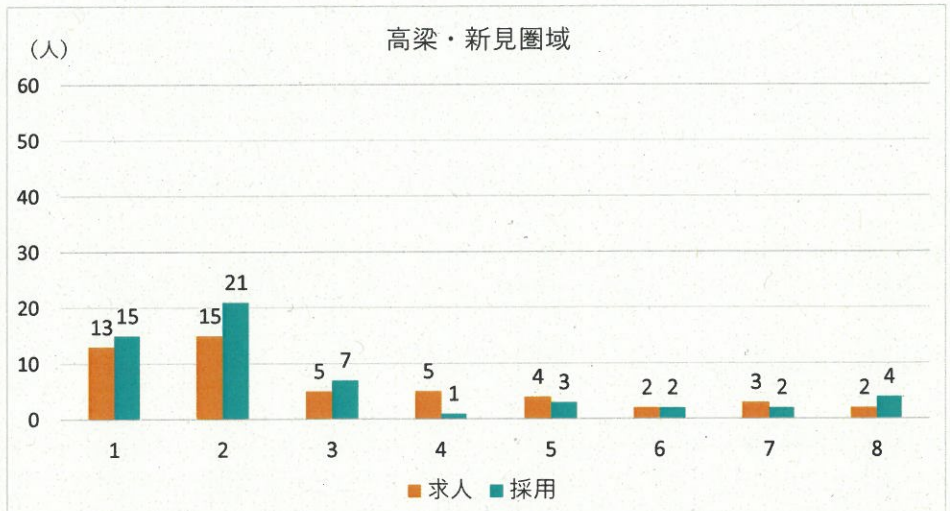
看護職員の確保率について、真庭圏域が県平均を下回っている。

図表5-(6) 各医療機関 看護職員確保率内訳

※確保率 = (採用数/求人) × 100

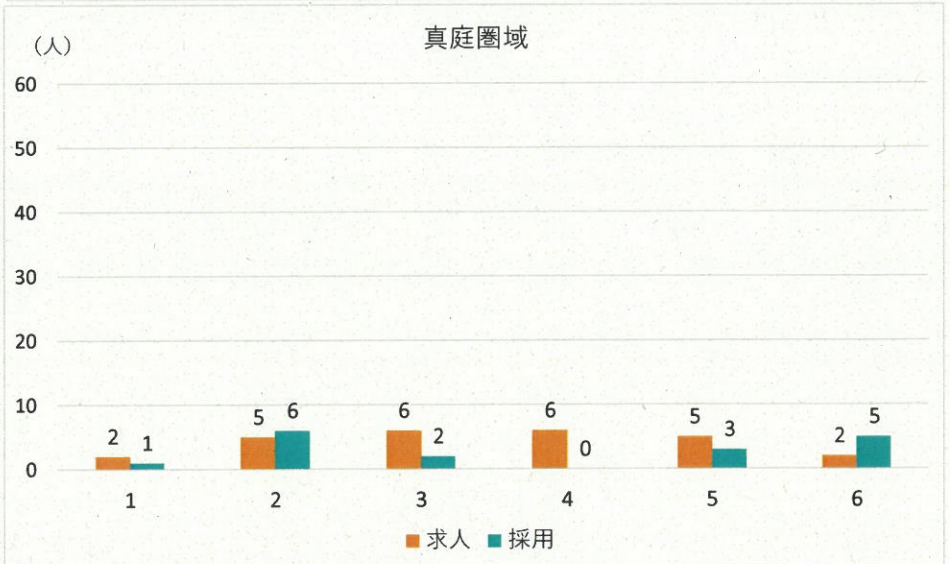
<高梁・新見圏域> 単位：人

病院	求人	採用	確保率
1	13	15	115.4%
2	15	21	140.0%
3	5	7	140.0%
4	5	1	20.0%
5	4	3	75.0%
6	2	2	100.0%
7	3	2	66.7%
8	2	4	200.0%
全体	49	55	112.2%



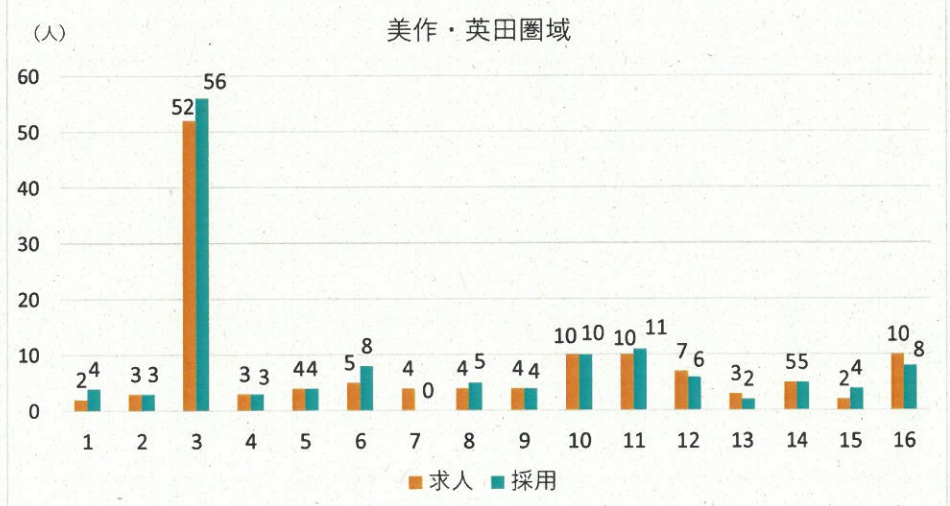
<真庭圏域> 単位：人

病院	求人	採用	確保率
1	2	1	50.0%
2	5	6	120.0%
3	6	2	33.3%
4	6	0	0.0%
5	5	3	60.0%
6	2	5	250.0%
全体	26	17	65.4%



<美作・英田圏域> 単位：人

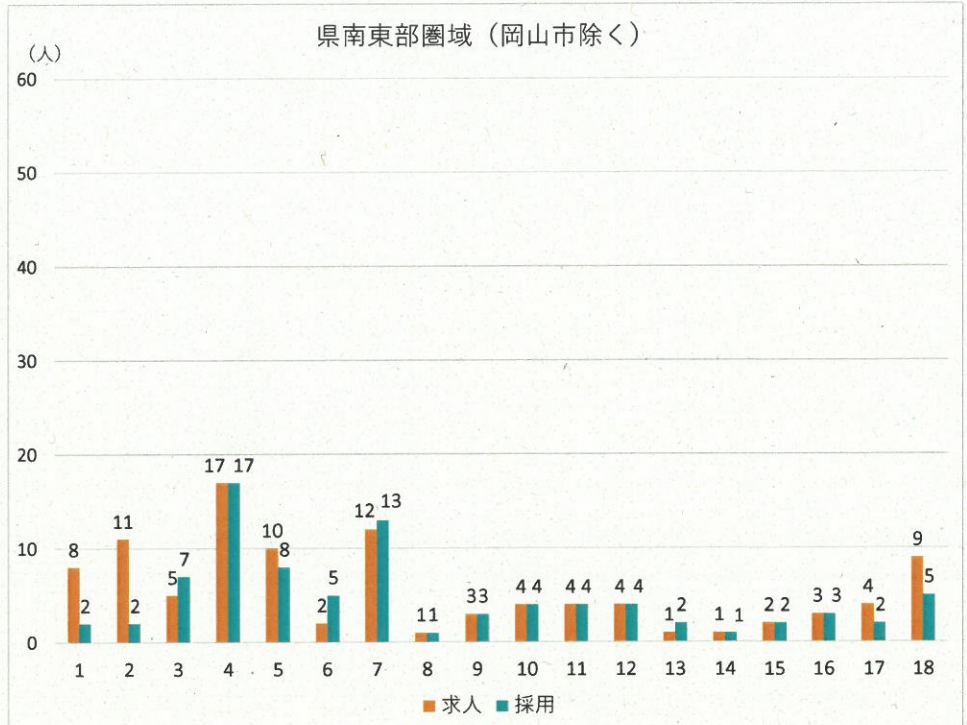
病院	求人	採用	確保率
1	2	4	200.0%
2	3	3	100.0%
3	52	56	107.7%
4	3	3	100.0%
5	4	4	100.0%
6	5	8	160.0%
7	4	0	0.0%
8	4	5	125.0%
9	4	4	100.0%
10	10	10	100.0%
11	10	11	110.0%
12	7	6	85.7%
13	3	2	66.7%
14	5	5	100.0%
15	2	4	200.0%
16	10	8	80.0%
全体	128	133	103.9%



< 県南東部圏域（岡山市除く） >

単位：人

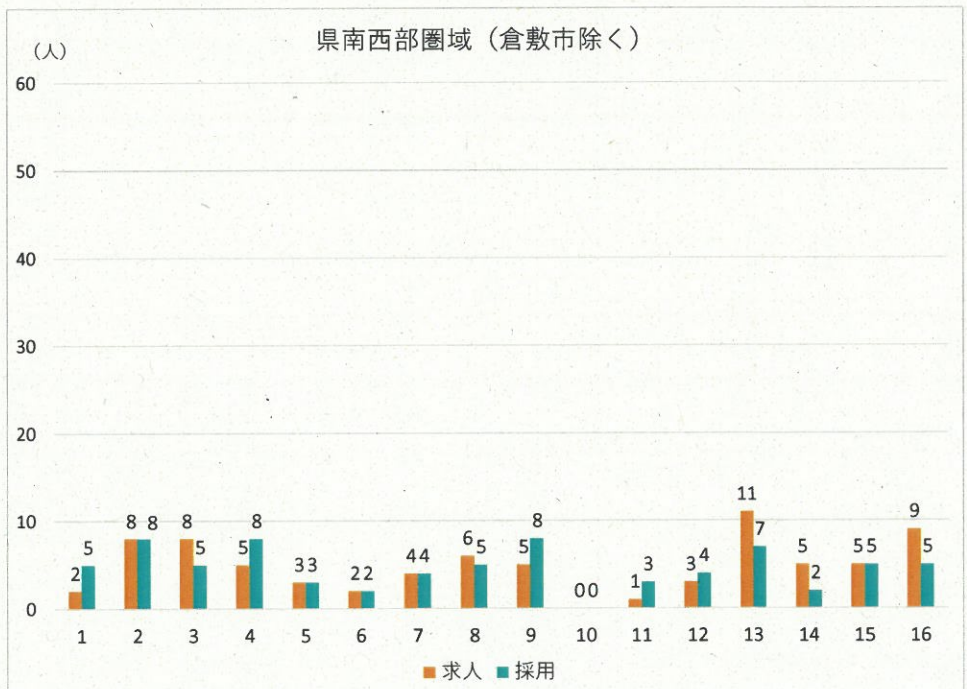
病院	求人	採用	確保率
1	8	2	25.0%
2	11	2	18.2%
3	5	7	140.0%
4	17	17	100.0%
5	10	8	80.0%
6	2	5	250.0%
7	12	13	108.3%
8	1	1	100.0%
9	3	3	100.0%
10	4	4	100.0%
11	4	4	100.0%
12	4	4	100.0%
13	1	2	200.0%
14	1	1	100.0%
15	2	2	100.0%
16	3	3	100.0%
17	4	2	50.0%
18	9	5	55.6%
全体	101	85	84.2%



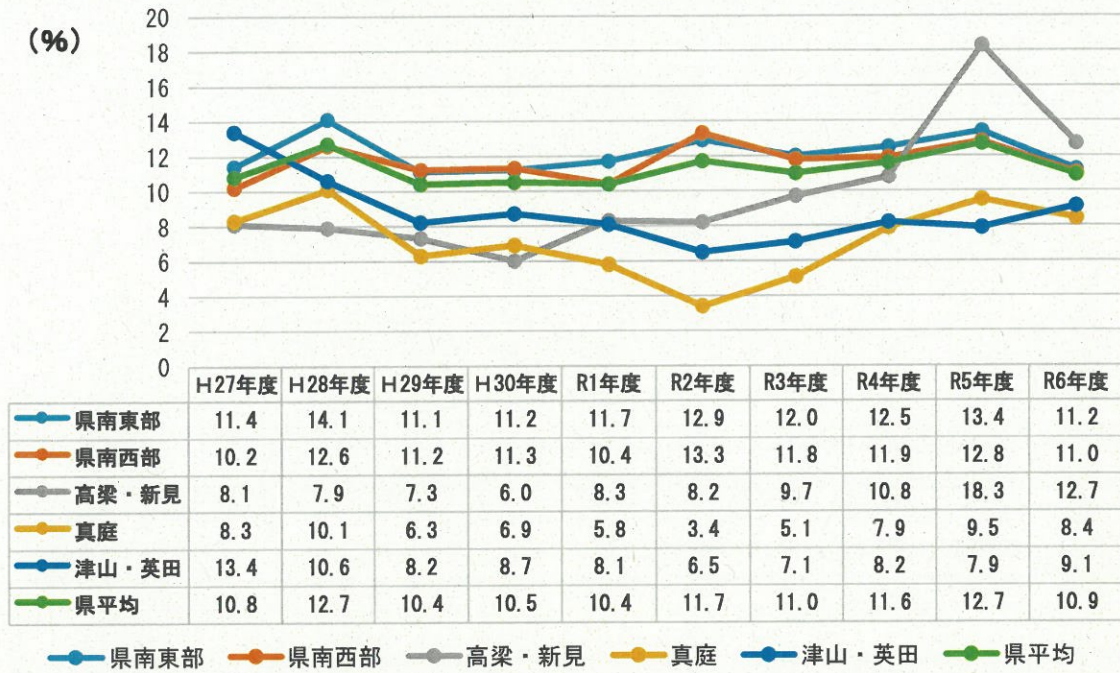
< 県南西部圏域（倉敷市除く） >

単位：人

病院	求人	採用	確保率
1	2	5	250.0%
2	8	8	100.0%
3	8	5	62.5%
4	5	8	160.0%
5	3	3	100.0%
6	2	2	100.0%
7	4	4	100.0%
8	6	5	83.3%
9	5	8	160.0%
10	0	0	0.0%
11	1	3	300.0%
12	3	4	133.3%
13	11	7	63.6%
14	5	2	40.0%
15	5	5	100.0%
16	9	5	55.6%
全体	77	74	96.1%



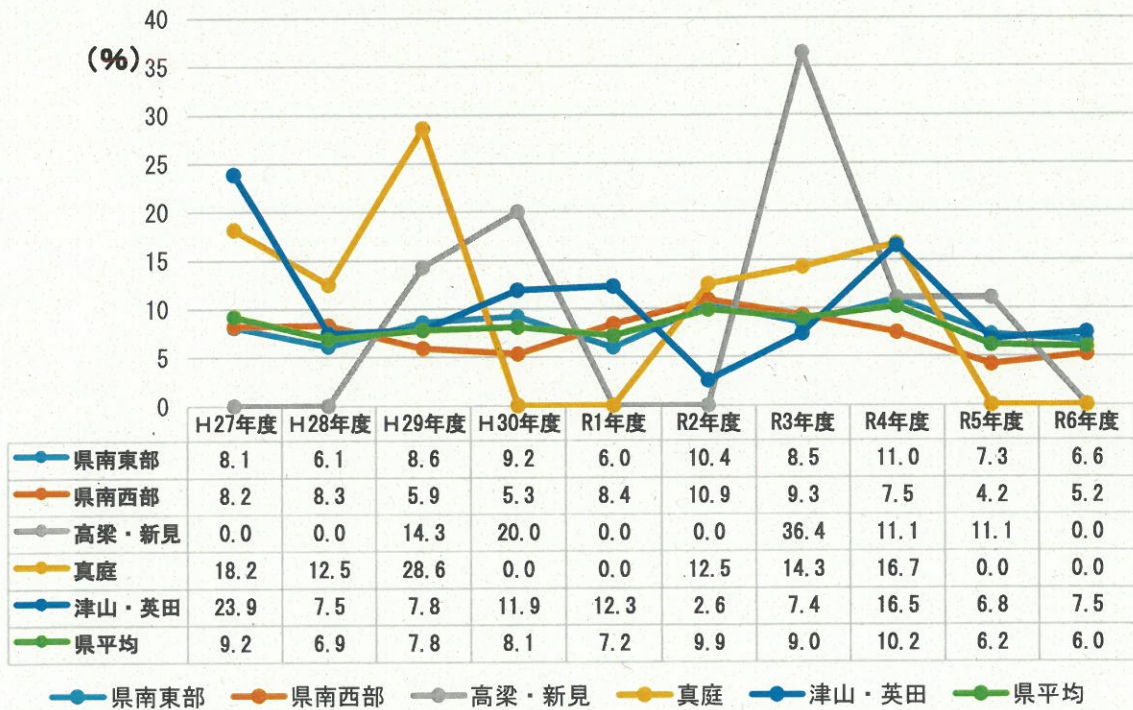
図表5－(7) 圏域別常勤看護職員の離職率の推移 (H27～R6)



【資料】「岡山県病院看護職員調査」

県南東部、県南西部、高梁・新見圏域の常勤看護職員の離職率は、県平均に比べ高かった。

図表5－(8) 圏域別新人看護職員の1年以内の離職率の推移 (H27～R6)



【資料】「岡山県病院看護職員調査」

R6年度は県平均は6.0%と、H27年度以降最も低い割合となり、新人看護職員の離職は抑えられている。